



中・四タイムス

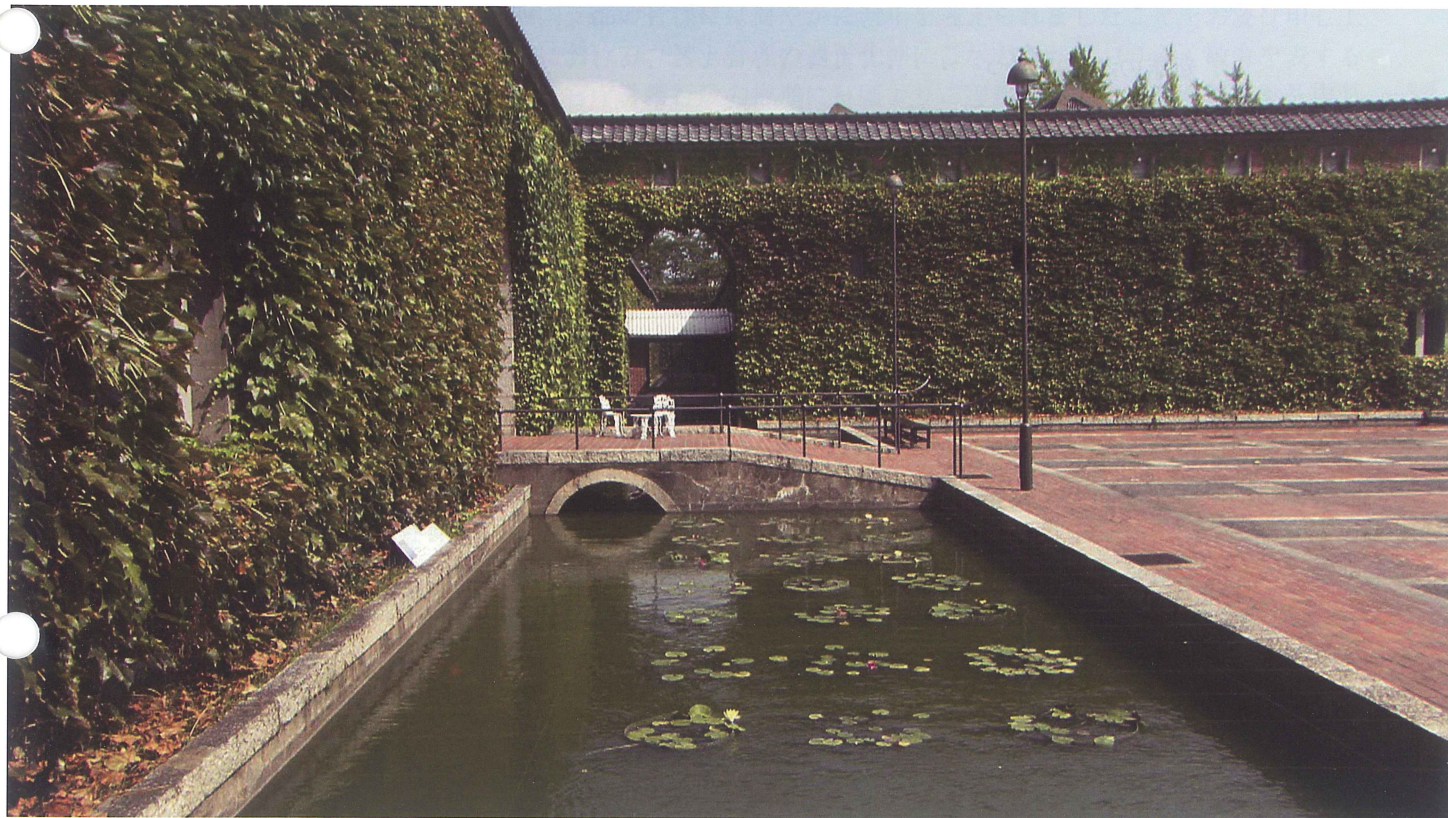
社団法人日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12-301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



倉敷アイビースクエア

目 次

2012 年の年頭にあって	1
新年のごあいさつ	2
特集「年男の 年女の…」	3
委員会アラカルト	5
現場見学会報告	7
講習会のご案内	8
委員会活動	12
新入会員のご紹介	14

2012 年の年頭にあって



国土交通省 中国地方整備局
営繕部長 永 島 潮

新年明けましておめでとうございます。

社団法人日本建築積算協会中国四国支部の皆様には健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げますとともに、日頃より建築分野におけるコスト管理の適正化等にご尽力されており深く敬意を表する次第です。また、国土交通省における官庁営繕行政の推進に日頃よりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国土交通省では国家機関の建築物について良質な行政サービスを提供するための機能を備えた施設設備を実施するとともに、整備後も長い年月にわたって必要とされる機能を安定的に継続して発揮できるよう、また既存施設を効率的に活用できるよう施設管理者への指導・監督事務を行っています。

特に昨年3月に発生しました東日本大震災での経験を踏まえまして官庁施設の防災機能強化に取り組んでいるところです。

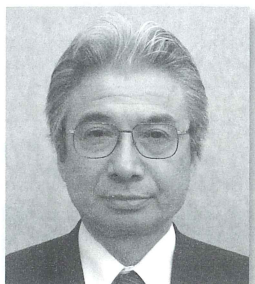
現在、中国地方の五県に立地する国家機関の建築物は、約1300施設、総延べ床面積約310万㎡です。この内、宿舍や矯正施設、防衛施設を除いたいわゆる行政事務に当たる施設は約750施設、延べ床面積約100万㎡です。これらの施設が必要とされる機能を安定して発揮するためには、適正な保全や修繕等を計画的に行うとともに、時代の要請である地球環境問題、耐震安全性の確保、ユニバーサルデザインなどへの対応を図る必要があります。

一昨年には「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が公布され、今後、低層の小規模な庁舎は木造化を推進するとともに内装等の木質化を図っていくことにより、地球温暖化防止に加えて、循環型社会の形成や地球社会の活性化等にも寄与することが出来ると考えております。中国地方整備局でも本年は境港市において木造による官庁施設の整備を進めることとしています。

昨年6月には「官庁施設の設計段階におけるコスト管理ガイドライン」がとりまとめられました。今後、地方整備局等が実施する官庁営繕事業の新築・増築に係る設計業務におけるコスト管理はこのガイドラインに基づき実施されます。

最後になりますが、本年一年が明るく希望に満ちた年となりますように、そして貴支部の今後のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



中国四国支部長 太田 和夫

新年あけましておめでとうございます。中国四国支部の皆様には健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて一方では昨年3月に発生しました東日本大震災の影響により、東北の方々にはいまだ厳しい生活を強いられ、大変な思いで新年を迎えられた方も多いことと思います。この場をお借りしまして改めてお見舞いを申し上げますと共に、少しでも私たち中国四国支部から“元気”を発信できれば、と思っている次第です。

さて、その中国四国支部ですが、現在会員数340名で一年前と比べますと33名の増加になっております。一方、資格者数を見ますと、建築コスト管理士86名、建築積算士1,460名、建築積算士補127名となっており、これらも一年前と比べますと、建築コスト管理士が39名の減、建築積算士は52名の増、そして建築積算士補も52名の増という具合です。大幅の会費値下げによる会員増強キャンペーンや、大学授業への参画による積算士補の登録等いろいろと手は打ってきましたが、まだまだその効果は大きくと表れていないようです。

そこで昨年の5月頃からもっと積算協会の存在をアピールしよう！ということになり、『ペリカン大作戦』と名付け、諸官庁、諸団体、設計事務所、建設会社その他関連会社等への企業訪問を始めました。とにかく先方に出向き直接お会いして、積算協会をPRし、認識していただき、ご理解をいただき、会員数や資格者数の増につなげていきたいという思いで、役員一同、各々の通常業務の合間を縫って、頑張っているところです。このキャンペーン『ペリカン大作戦』は、中国四国支部で延べ120社の企業を訪問するという大きな目標がある訳でありまして、今年も引き続き活動を続けていくつもりです。

さてすでにお話ししている通り、今年度平成24年度から当協会は公益法人として生まれ変わり、新しい第一歩を踏み出します。この大きな決断を成功に導くには、会員の皆様のお力がどうしても必要不可欠なのは言うまでもありません。一人でも多くの会員や資格者という仲間を増やし、皆さんと手を取り合って一歩ずつ着実に私たちの積算という分野の地位向上に向け、頑張っていきたいと思います。

この一年が、皆様にとりまして、佳い年となりますことを祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

清水建設株式会社 広島支店



今年六十のおじいさん

横段 隆弘

幼い頃、おじいちゃん子だった私にとって、おじいちゃんはいつも優しく見守ってくれている温かい人でした。「船頭さん」の童謡に出会ったとき、私のおじいちゃんはお百姓さんでしたが、浮かんでくる船頭さんの一生懸命働く姿と優しさが重なって「おじいちゃん＝六十歳」と心に刻まれたように思います。そのためか、四年あまり前から家では「じいちゃん」と呼ばれるようになったのですが、なかなかその気分にはなれませんでした。

最近耳にしたのですが「船頭さん」の童謡は、太平洋戦争直前に作られ「六十のおじいさんでさえ、村のためお国のために一生懸命働いているのだから、あなた達も立派な人間になってお国のために尽くしなさい。」という思いが込められた曲で、戦後になって今日の歌詞に改められたそうです。

いまどき、お国のためといった言葉はないでしょうが、子供のため、孫のため、誰々のためと生きてゆく姿が私のおじいちゃんでした。六十を迎え、自分もそのようでありたいと願っています。川の流れのままに生きてきた私を、折々でうまく導いてくださった回りの皆さんの少しでもお役に立てる人でありたいと。

横段建築事務所



年男を迎えて

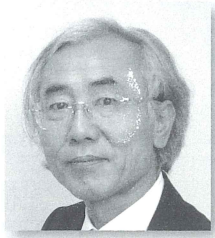
田原 辰男

今回、『年男・年女』の寄稿の案内があり前回（12年前）を思い出しました。ちょうど地元の市立病院の監理においてエントランスホールのモザイクタイルによる壁画の確認のため病院長、現場所長の3名で京都に向かう車中の中にリーフレットがありそこに辰（竜）は天に昇るイメージがあり運氣隆盛と行きたいいものと言うようなことを引用しました。

あれから、12年。還暦を迎え社会情勢の変化により会社も、また私の立場も大きく変わりました。総じて言えばそれでも大過なく迎えたことに感謝しております。

これからも健康に留意し自己研鑽に努め感謝の念をもち日々精進していきたいと思います。また環境（社会の状況）にあった事務所を目指します。

株式会社 三谷設計



辰年を迎え 還暦に想うこと

田中 輝幸

大学を卒業し建築設計事務所に勤めだして以来 30 数年が経過しました。今年還暦を迎えるにあたり振り返ってみますと。

20 代の頃は、ばかどかい製図板とドラフターと電卓を駆使して、意気込んで設計に励んでいました。

30 代前半で会社役員となり、設計実務とマネジメント業務との 2 足のワラジを履くことになりました。

40 代の頃には C A D による作図、パソコンによる計算や文書作成と設計ツールも全く変わりました。

50 代では設計実務からは離れ、専ら技術マネジメントや営業的業務が主となりました。社会的には構造計算書偽装事件が発生し、以来建築士の社会的信頼は失墜し、建築士法の改正や建築基準法の改正、確認審査の厳格化と建築士受難の時代を迎えました。更に、省エネルギー化設計、地球環境にやさしい設計など求められる設計内容も多様化し、ワークショップによる合意形成等設計協議の手法も大きく変わってまいりました。

このような建築業界の変遷の中でもがきながらも、ともあれこの年まで建築設計の仕事のお陰で生計が成り立ち、社会的生活ができていることに感謝していますとともに、これからは社会貢献にも努める必要があるとも考えています。今まで仕事に託けて疎遠であった建築関係の奉仕活動や地域活動にも積極的に参加してみたいと思っています。

株式会社 異設計コンサルタント



新たな団体の姿をめざして

佐藤 幸好

積算協会会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様に於かれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

私は、徳島県建築士会会長として 2 年目の正月を迎えることができました。この間、就任時に掲げた (1) 公益法人制度改革への迅速な対応、(2) 地域への公益事業の拡大、(3) 建築士会の活性化、の 3 つの目標の実現に向けて、各委員会や役員会では熱心な議論を頂き、新たな建築士会の姿への輪郭が、見え始めています。そして、この目標を実現させる重要なキーワードとなっているのが、徳島で開催した全国大会のキーワードである「連 (REN)」であると考えます。連は阿波踊りの連をイメージするだけではなく、「ネットワークによって活気づく地域」としての意味である英語の頭文字の R・E・N をとったものもあります。これからは、地域の課題や活動の目的に従って、地域住民、NPO、行政などの多様な主体からなる協働型ネットワークの形成が必要になります。そして、そのネットワークにおける中心的な存在に、私たち建築士がなっていかなければならないと感じています。そのためにも、建築士会内部では、会員同士や世代間のネットワークと共に、支部間のネットワークを作ること、さらなる士会活性化が必要になると考えます。こうした改革のキーワードである「連 (REN)」の考えは、建築関連団体である日本建築積算協会にも必要ではないでしょうか？ 連 is more・・・

有限会社 佐藤建築企画設計

委員会アラカルト

【会員委員会】



今年度の会員委員会について

会員委員会委員長 網 代 木 学

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お元気で新年をお迎えのことと存じます。さて平成 23 年度の会員委員会では、これまで現場見学会を 3 回、積和会ゴルフコンペを 2 回、そして会員交流会・懇親会を 6 回行いました。10 月に島根県で行われた全体会議懇親会では（社）島根県建築士事務所協会会長の矢野様にお越し頂き、大変充実した会となりました。今後は、2 月に会員そして賛助会員との交流の機会をとボーリング大会を企画いたします。詳細は同封のチラシをご覧ください。

平成 24 年度におきましても、賛助会員を巻き込み、広島だけでなく他県にも目を向けて現場見学会及び工場見学会を企画し、会員の皆様へ学ぶ機会を設けたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

株式会社 ハジメ積算コンサルタント

【教育委員会】



がんばれニッポン！

教育委員会委員長 小 田 武 彦

平成 23 年 4 月より、教育委員を担当することになりました。宜しくお願い致します。

現在、全国の学校教育支援実施校（認定校）は、大学 12 校 短期大学 5 校 専門学校 17 校 高専 1 校 高校 3 校 となっています。この全 38 校が多いか少ないか・・・当然少ないですね。

そこで、教育委員会は、『新規講座開設校の開拓』と言うことで、本部を中心に PR（資料を DM で送付）を行っています。中・四タイムスを御覧の皆様は、建築学科出身の方が多数いらっしゃると思います。ぜひ！学校関係者・先輩・後輩等々 PR を宜しくお願い致します。

2011 年 3 月 11 日 東日本大震災。沢山の方が亡くなりました。未だに行方の分からない方もいらっしゃいます。最近、TV・新聞でもなかなか最新情報が入ってきませんが、先日、震災後も残ってボランティアしていたイタリア人が TV で言っていました。

『これまで日本は色々与えてくれた、だから僕は恩返しをしなくてはいけない』
がんばれニッポン！

株式会社 広島二葉積算

【島根県部会】



数量の契約に思う

島根県部会委員長 田 原 辰 男

平成 23 年度 建築積算士「更新講習」に於いて、県挨拶の中で業界からの要望があり一部の工事に数量（躯体）を契約する事を試行しますと話がありました。思いますに、既に県（市、町）は全ての数量を公開しておりますが、設計と現場での数量に乖離があり契約を試行と言う事になったようです。この事は我々、建築積算士にとっては資格を活用する機会でもあります。積算数量算出書には建築積算士の記名を、要求されるようになればと思っております。是非、協会として働きかけて欲しいところです。内訳書作成に係わる業務における建築コスト管理士も然りです。

株式会社 三谷設計

委員会アラカルト

【岡山県部会】



岡山県部会委員長 中 桐 慎 治

謹んで、新春の御祝詞を申し上げます。

さて、岡山県では、(社)岡山県建築士会、(社)岡山県建築士事務所協会、J I A 中国支部岡山地域会など、建築関連団体が数団体有り、それぞれが様々な活動を行っております。当然、岡山以外の地域も同様かと思えます。

その中で、岡山には「岡山建築設計クラブ」という団体があります。この団体は、設計事務所の会員である正会員約50社、メーカーや業者が会員の賛助会員の約50社、合計100社からなる団体で、全国的にも任意の団体としては珍しいそうです。

岡山建築設計クラブは、「人づくり・まちづくり」をメインテーマに、これからの建築がいかにあるべきかを、活動を通じて自ら学び、会員相互の情報交換や親睦を図り、自由な発言と行動力で、建築文化の発展と建築技術の進展に寄与し、建築的な意見を発表出来る場を作る」との設立主旨を基に活動をし、今年度設立25周年を迎えました。

活動の中に「ワンデーエクササイズ」と言うものがあります。今からのまちづくりを担う学生達が、学校から離れた場所で他校との交流を図り、相互理解を深め、実社会で活躍している建築家との出会いの中から現実を学ぶことは、大きな意義を持つものと考え、本年度で第18回の開催となっております。

この企画は、一つの課題に対して、コンペ方式によりアイデアや技術を競います。この企画を通じて、建築を学ぶ学生達が成長の一過程で何かをつかみ取ってくれる事も期待しております。

もう一つ、生徒達が非常に楽しみにしているのは、審査委員長にもあります。審査委員長には、毎年、有名な建築家を招いて、講評を頂いています。

今年度は、西沢立衛先生を迎えて、世界的に活躍する広大な目で講評と審査を頂き、学生の目は輝きに満ちていたと思います。

可能な限り、サインを求める生徒も居たりと、西沢先生には休憩の間もないくらい大変な一日だったと思います。ちなみに、私もサインを頂きました。

このような活動に対して、今年度初めて(社)日本建築積算協会中国四国支部に共催を依頼させて頂きました。そして、共催に対し快くご賛同頂きました。

私自身も所属する、岡山建築設計クラブですが、これからもワンデーエクササイズをはじめ、様々な活動をより一層、発展させるべく活動が行われることと思います。

これからも、一層のご支援頂き増すようお願いすると共に、ワンデーエクササイズなど是非とも、活動にご参列頂けると幸に思います。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

有限会社 中桐建築設計事務所



現場見学会報告

国宝出雲大社本殿ほか 22 棟建造物保存修理事業建築工事

日本建築の文化を次の代につなぐ半世紀に一度の国宝建築修理事業見学会

会員委員 北 原 富 幸

日 時：平成 23 年 10 月 14 日（金）

場 所：島根県出雲市大社町杵築

設計監理：財団法人 文化財建造物保存技術協会

工事概要：建築工事Ⅰ期～Ⅲ期（本殿他 22 棟の保存修理工事）

屋根工事Ⅰ期～Ⅴ期（本殿他の桧皮葺き工事）

工 期：平成 21 年 6 月 17 日～平成 25 年 3 月（御本殿遷座祭が平成 25 年 5 月）

主 催：（社）日本建築積算協会中四国支部

この度、全体工事のうち、本殿の基礎工事、木工事、と修理済みの桧皮葺き屋根を見学させていただきました。修理中の御本殿及び境内について、社伝では最古は高さ三十二丈（96 m）その後、高さ十六丈（48 m）になったといわれ奈良東大寺大仏殿（45 m）より大きかったとのこと。

また、三本の巨木を合せて鉄の輪で結び固めて一本の柱とした「金輪造営差図」も残されています。

平成 12 年に現拝殿の北側で直径 135cm の杉の巨木三本を束ねて一本の柱とした宇豆柱、側柱、心御柱が発見されました。柱は古来より掘立柱であり、その昔は「八百丹杵築宮」とも称されていたとのこと。さらに、発掘調査で慶長 14 年（1609）の造営の御本殿から礎石立ちとなり、八足門付近にあったことが解ったそうです。

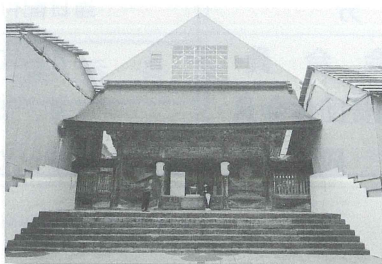
さて、修理事業ですが、仮設の建物にすっぽりと覆われて、静かに、慎重に、工事が進んでいました。

本殿は各部材の修理中で、足場を使って基礎部から見学し、最後は桧皮葺が完了した屋根を、一生ないであろう見下ろす高さで身近に見学することができました。各部材を一つ一つ調査、撤去、さらに詳細調査、修理方法の検討、修理、復旧の繰り返し。解体した部材の腐朽や破損した部分を刳木や継木で修理したり、更に酷いものは新材に更新して復元していました。本当に気が遠くなるような工事です。



詳細調査が進むにつれ、部材によっては、当初の修理方法とその工事金額では出来ないであろう、かなりの差異が生じることが考えられます。その度に、詳細な修理方法を検討され、それに伴う工事金額の増減をされているそうです。我々建築積算士の今までの常識では計れないところが、多々あることと思います。詳細調査にて、部材によっては相当の時間を費やすこともあるなかで、限られた工期内で、施工しておられる。相当の神経を遣われての工事と想像されます。そのような、お忙しい中 60 年に一度の保存修理事業をご丁寧にご説明をいただきました作業所長、現場職員の皆様、本当に有難うございました。年齢的に 60 年後の次回の保存修理事業を見学させていただく機会は、かなり厳しい！？ことを思いますと、今回の体験は本当に生涯に残る経験でした。

改めて、このような貴重な機会を与えていただきましたことに感謝いたします。



株式会社熊谷組 中四国支店

「公共建築工事費算出について」講習会のご案内

主催 (社)日本建築積算協会 中国四国支部

後援 国土交通省

協賛 (社)愛媛県建築士会 (一社)愛媛県建築士事務所協会 (社)愛媛県建設業協会

近年は、厳しい受注競争になっています。

一部発注者(国土交通省、防衛省等)は技術力等を加味した施工体制確認型総合評価落札方式の入札制度を実施しています。受注するには、工事価格(予定価格)から調査基準価格の範囲内に応札しないと受注は厳しい状況にあります。

工事価格を作成するには、歩掛単価、市場単価、資材単価、刊行物単価、見積価格、共通費等があり、そこで単価作成の考え方とデータを基に、公共建築工事費の算出方法を計算例等を用いて講習を行います。是非この機会をご活用下さいませようご案内申し上げます。

記

1. 開催地・開催日・会場(定員に達し次第締切らせていただきます)

開催地	開催日	会場	定員
愛 媛	平成 24 年 1 月 20 日 (金)	松山市総合コミュニティセンター (愛媛県松山市湊町七丁目 5 番地)	40 名

2. 時 間 13:30～17:00 (終了 30 分前から質疑応答)

3. 講 師 (社)日本建築積算協会選任講師

国土交通省中国地方整備局 OB 岸本 国幸氏

4. テキスト 当日配布(受講料に含む)

5. 申込方法 ①申込書を FAX または郵便でお送り下さい。

②受講料は原則として前納です。送金手数料はご負担下さい。

③受講番号を付した申込書を受講票としてご返送しますので当日ご持参下さい。

6. 申込先 (社)日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

7. 受講料

区 分	当日配付資料を含む
積 算 協 会 会 員	4,000円
建築積算士・協賛団体会員	4,500円
一 般	5,000円

(税込)

8. 送 金 先 (社)日本建築積算協会 中国四国支部

ゆうちょ銀行 振替貯金(振替口座)

口座番号 01300-7-55494

9. そ の 他 ・ご欠席の場合、当日配布テキストはお送りしますが、受講料の返金は致しません。

・この講習会は当協会 CPD 制度及び建築 CPD 情報提供制度において
単位認定の予定です。

FAX 082-221-9794

平成 年 月 日

【愛媛】「公共建築工事費算出について」講習会 受講申込書

□に✓印をして下さい。

(会場案内図: 要 不要)

勤 務 先		
勤 務 先 住 所	〒 TEL : FAX :	
受講票送付先 (勤務先以外 の場合)	〒	
(フリガナ) 申 込 者 名	()	受 講 料 円
所 属	☐ 積算協会会員(建築コスト管理士) ☐ 建築積算士 [登録番号:] [積算士 No.] ☐ 協賛団体[会員番号:] [建築士番号:] (愛媛県建築士会・愛媛県建築士事務所協会・愛媛県建設業協会) ☐ 一般 【建築 CPD 情報提供制度 ID No. 】 * CPD 登録の都合上、氏名・資格者番号・ID は必ず正確にお書き下さい。	

【受講票】

平成 年 月 日

[] []

受 講 番 号	受 講 番 号
No.	No.

「構造設計あれこれ」講習会のご案内(案)

主催 (社)日本建築積算協会 中国四国支部

後援 国土交通省

協賛 (社)広島県建築士会 (社)広島県建築士事務所協会 (社)広島県建設工業協会

(社)日本建築構造技術者協会 中国支部

今回、当支部で「構造設計あれこれ」と題しまして構造設計の基本的考え方を学ぶ講習会を開催することになりました。構造設計は何を根拠とし、どのように進めていくのかまた設計の壺も含めて学びたいと思っております。より深く構造設計を理解することでより正確な数量算出、より正確な概算数量の把握が出来る様になります。

構造に関してもっと知りたい、構造は苦手だが興味はあると思っておられる方は是非ご参加下さる様ご案内申し上げます。

記

1. 開催地・開催日・会場（定員に達し次第締切らせていただきます）

開催地	開催日	会場	定員
広島	平成24年2月29日（水）	アステールプラザ 広島市中区加古町4-17	50名

2. 時間 13:00～17:00

3. 講師 (社)日本建築構造技術者協会中国支部 支部長 松島日出雄氏 他

4. テキスト 当日配布（受講料に含む）

5. 申込方法 ①申込書をFAXまたは郵便でお送り下さい。

②受講料は原則として前納です。送金手数料はご負担下さい。

③受講番号を付した申込書を受講票としてご返送しますので当日ご持参下さい。

6. 申込先 (社)日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

7. 受講料

区 分	当日配付資料を含む
積算協会会員	4,000円
建築積算士・協賛団体会員	4,500円
官公庁	4,500円
一 般	5,000円

(税込)

8. 送 金 先 (社)日本建築積算協会 中国四国支部
 ゆうちょ銀行 振替貯金 (振替口座)
 口座番号 01300-7-55494
9. そ の 他 ・ご欠席の場合、当日配布テキストはお送りしますが、受講料の返金は致しません。
 ・この講習会は当協会 CPD 制度及び建築 CPD 情報提供制度において
 単位認定の予定です。

FAX 082-221-9794

平成 年 月 日

「構造設計あれこれ」講習会

受講申込書

□に✓印をして下さい。

(会場案内図: 要 不要)

勤 務 先		
勤 務 先 住 所	〒 TEL : FAX :	
受講票送付先 (勤務先以外 の場合)	〒	
(フリガナ) 申 込 者 名	()	受 講 料 円
所 属	☐ 積算協会会員(建築コスト管理士) ☐ 建築積算士 [登録番号:] [積算士 No.] ☐ 協賛団体[会員番号:] [建築士番号:] (広島県建築士会・広島県建築士事務所協会・広島県建設工業協会 日本建築構造技術者協会) ☐ 一般 【建築 CPD 情報提供制度 ID No. 】 * CPD 登録の都合上、氏名・資格者番号・ID は必ず正確にお書き下さい。	

【受講票】

平成 年 月 日

[様]

受 講 番 号

No.

委員会活動

【総務・財務委員会】

1月7日	(社)広島県建築士事務所協会 新年互礼会	広島市 太田支部長
1月21日	(社)日本建築構造技術者協会 中国支部 賀詞交歓会	広島市 大津副支部長
2月22日	平成22年度専攻建築士会審査評議会	広島市 太田支部長
3月24日	UIA シンポジウム・広島イベント実行委員会 (第5回)	広島市 太田支部長
4月1日	総務・財務委員会 (第1回) 及び会計監査	広島市 6名
4月14日	UIA シンポジウム・広島イベント実行委員会 (第6回)	広島市 太田支部長
4月22日	支部通常総会	広島市 49名
4月28日	(社)日本建築家協会 中国支部 懇親会	広島市 大津副支部長
5月15日	(社)山口県建築士会 懇親会	山口市 埴野山口県部会委員長
5月17日	(社)広島県設備設計事務所協会 交礼会	広島市 栗栖副支部長
5月18日	(社)日本建築構造技術者協会 中国支部 懇親会	広島市 太田支部長
5月26日	(社)広島県建築士事務所協会 懇親会	広島市 網代木顧問
6月24日	(社)日本建築協会 中国支部 懇親会	広島市 大津副支部長
11月12日	岡山建築設計クラブ 第18回「ワンデーエクササイズ」	岡山市 中桐岡山県部会委員長

【広報・会員委員会】

1月14日	広報・会員委員会 (第3回)	広島市 出席者: 5名
3月3日	広報・会員委員会 (第4回)	広島市 出席者: 5名
3月23日	「広島法務総合庁舎」現場見学会	広島市 参加者: 54名

*平成23年4月より広報委員会と会員委員会へ分割

【広報委員会】

4月19日	「語学講座」Lesson ①	広島市 参加者: 4名
4月26日	「語学講座」Lesson ②	広島市 参加者: 4名
5月2日	広報委員会 (第1回)	広島市 出席者: 3名
5月10日	「語学講座」Lesson ③	広島市 参加者: 4名
5月17日	「語学講座」Lesson ④	広島市 参加者: 4名
5月24日	「語学講座」Lesson ⑤	広島市 参加者: 4名
5月31日	「語学講座」Lesson ⑥	広島市 参加者: 4名
6月1日	広報委員会 (第2回)	広島市 出席者: 2名
6月7日	「語学講座」Lesson ⑦	広島市 参加者: 4名
6月14日	「語学講座」Lesson ⑧	広島市 参加者: 4名
6月21日	「語学講座」Lesson ⑨	広島市 参加者: 4名
6月28日	「語学講座」Lesson ⑩	広島市 参加者: 4名
7月5日	「語学講座」Lesson ⑪	広島市 参加者: 4名
7月12日	「語学講座」Lesson ⑫	広島市 参加者: 4名
7月26日	「語学講座」Lesson ⑬	広島市 参加者: 4名
7月14日	支部報「中四タイムス」第41号発行	
8月2日	「語学講座」Lesson ⑭⑮	広島市 参加者: 4名
9月1日	広報委員会 (第3回)	広島市 出席者: 4名

【会員委員会】

4月22日	「公共工事の建築積算について」講演会	広島市 参加者: 83名
4月22日	懇親会	広島市 参加者: 55名
4月23日	積和会ゴルフコンペ (第32回)	広島市 参加者: 14名
6月1日	「(仮称) 広島紙屋町プロジェクト」現場見学会	広島市 参加者: 28名
6月23日	高知県会員交流会	高知市 参加者: 8名
7月9日	鳥根県会員交流会	出雲市 参加者: 6名
8月5日	「広島合同庁舎1号館」現場見学会	広島市 参加者: 30名
9月14日	岡山県会員交流会	岡山市 参加者: 13名
10月4日	山口県会員交流会	山口県 参加者: 5名
10月14日	「国宝出雲大社本殿ほか22棟建造物保存修理事業建築工事」現場見学会	出雲市 参加者: 31名
10月14日	懇親会	鳥根県 参加者: 28名
10月15日	積和会ゴルフコンペ (第33回)	松江市 参加者: 12名
11月7日	会員委員会 (第1回)	広島市 出席者: 2名

【教育委員会】

1月18日	建築積算士補試験 (後期)	広島工業大学	広島市 受講者: 14名
3月25日	教育委員会 (第1回)		広島市 出席者: 7名
4月9日～7月16日	学校教育 授業	広島女学院大学	広島市 受講者: 50名
4月12日～7月26日	学校教育 授業	広島工業大学	広島市 受講者: 75名
4月14日～7月28日	学校教育 授業	広島国際大学	呉市 受講者: 60名
7月22日	教育委員会 (第1回)		広島市 出席者: 3名
7月26日	建築積算士補試験 (前期)	広島工業大学	広島市 受験者: 68名
7月28日	建築積算士補試験	広島国際大学	呉市 受験者: 45名
7月29日	建築積算士補試験	広島女学院大学	広島市 受験者: 39名
9月27日	学校教育授業 (後期)	広島工業大学	

平成 23 年 1 月～ 12 月

【講習委員会】

1 月 20 日	「ここが知りたい勉強会」～木・木建～	広島市 参加者：10 名
2 月 17 日	「ここが知りたい勉強会」～ALC 工事～	広島市 参加者：13 名
3 月 8 日	講習委員会と広報・会員委員会合同会議	広島市 出席者：3 名
3 月 18 日	「在来木造建物の積算」講習会	松江市 受講者：50 名
5 月 14 日	「建築数量積算の実務」講習会	高松市 受講者：9 名
5 月 15 日	「建築数量積算の実務」講習会	高松市 受講者：9 名
5 月 21 日	「建築数量積算の実務」講習会	高松市 受講者：6 名
5 月 22 日	「建築数量積算の実務」講習会	高松市 受講者：6 名
5 月 26 日	「建築工事費算出について」講習会	山口市 受講者：35 名
5 月 26 日	「ここが知りたい勉強会」座談会	広島市 参加者：7 名
6 月 4 日	「積算学校」第 3 期 入学式	広島市 参加者：8 名
6 月 11 日～11 月 26 日	「積算学校」第 3 期（部分受講含む）	広島市 受講者：2～5 名
6 月 16 日	「ここが知りたい勉強会」～内外装・金物～	広島市 参加者：9 名
7 月 14 日	「ここが知りたい勉強会」～石工事～	広島市 参加者：8 名
8 月 4 日	「ここが知りたい勉強会」～躯体～	広島市 参加者：8 名
9 月 1 日	講習委員会（第 1 回）	広島市 出席者：6 名
9 月 10 日	「木造住宅（在来工法）の積算」講習会	高松市 受講者：24 名
9 月 15 日	「ここが知りたい勉強会」～地業工事～	広島市 参加者：8 名
9 月 29 日	「建築コスト管理士ガイドブック」講習会	広島市 受講者：5 名
10 月 18 日	「ここが知りたい勉強会」～躯体～	広島市 参加者：8 名
11 月 17 日	「ここが知りたい勉強会」～耐火被覆・内装工事～	広島市 参加者：8 名
12 月 15 日	「ここが知りたい勉強会」～防水工事～	広島市 参加者：7 名

【資格制度委員】

1 月 23 日	建築積算士 2 次試験	広島市 受験者：36 名
9 月 21 日	資格制度委員会（第 1 回）	広島市 出席者：7 名
10 月 20 日	建築積算士「更新講習」山口会場	山口市 受講者：27 名
10 月 23 日	建築コスト管理士 試験	広島市 受験者：3 名
10 月 23 日	建築積算士 1 次試験	広島市 受験者：8 名
10 月 27 日	建築積算士「更新講習」岡山会場	岡山市 受講者：43 名
11 月 4 日	建築積算士「更新講習」松江会場	松江市 受講者：51 名
11 月 12 日	建築積算士「更新講習」高知会場	高知市 受講者：29 名
11 月 19 日	建築積算士「更新講習」高松会場	高松市 受講者：54 名
12 月 3 日	建築積算士「更新講習」広島会場	広島市 受講者：130 名

【その他】

7 月 5 日	ペリカン委員会（第 1 回）	広島市 出席者：9 名
7 月 12 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
7 月 13 日	企業訪問活動	広島市 訪問：2 件
7 月 20 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
7 月 27 日	ペリカン委員会（第 2 回）	広島市 出席者：8 名
8 月 9 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
8 月 18 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
8 月 29 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
9 月 1 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
9 月 14 日	企業訪問活動	岡山県 訪問：6 件
9 月 15 日	企業訪問活動	岡山県 訪問：7 件
10 月 4 日	企業訪問活動	山口市 訪問：7 件
10 月 5 日	企業訪問活動	山口市 訪問：2 件
10 月 7 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
11 月 8 日	ペリカン委員会（第 3 回）	広島市 出席者：7 名
11 月 7 日	企業訪問活動	広島市 訪問：1 件
11 月 25 日	企業訪問活動	広島市 訪問：2 件

新入会員のご紹介

平成 23 年 1 月以降ご入会の方々をご紹介します。(順不同・敬称略)

《個人会員》

山口県

中村 康三 (株)三知

広島県

峠 國昭

横山 静司 清水建設(株)

中村 友一

栗栖 繁 (株)広島建築住宅センター

大旗 祥 大旗連合建築設計(株)

増田 哲男 大和ハウス工業(株)

片山 孝二 大亜工業(株)

録沢 俊明 (株)村田相互設計

高橋 毅 建築設計積算室高橋毅

野原 章二 (株)綜企画設計

樹野 康夫 (株)岡田積算建築設計

金永 裕人 (株)岡田積算建築設計

宇都宮博明 宇都宮建築設計事務所

山崎 進 山崎建築設計事務所

宮本樹代久 (株)宮本都市アークズ

栢 則幸 大和ハウス工業(株)

松田 寿 (株)大宝組

嶋本 仁 広島工業大学

堀本 渉 広島工業大学

藤野 梓 広島国際大学

小松 真吾 広島工業大学

金山 茂雄 理工建築積算事務所

岡山県

白石 久昭 (株)黒崎塗装店

高杉 英資 高杉一級建築士事務所

山名 千代 1 級建築士事務所

さくら建築設計事務所

鳥取県

安藤 洋二 大東建託(株)

宮井 康廣 エムユー建築設計事務所

島根県

平井 伸一 一設計

山崎 長穂 中央建設(株)

松崎 隆利 松崎建築

青木 宏純 青木設計

渡部 俊次 (株)中林建築設計事務所

愛媛県

垣谷 光慶 今治市役所

檜垣 利生 (有)檜垣建設

川江 満映 自営

川本 博樹 川本技建(株)

香川県

香川 政秋 (有)米沢建築設計事務所

徳島県

井上 義臣

高知県

岡田 良夫 (株)ライト岡田設計

《賛助会員》

広島県 中藤 秀夫 光和物産(株)
妹尾 敏弘 文化シャッター(株)
辻井 基浩 (株)クマヒラ

個人会員 40 名、賛助会員 3 名 計 43 名 (平成 23 年 11 月末現在)

一般社団法人 日本建築積算事務所協会(JAQS)

建物の価値を高める「コストと品質」を管理する積算事務所

我々積算事務所は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、客観性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

(本 部)

名 称 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 理事長 楠山 登喜雄

所 在 地 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-10-10 東新橋ビル 2 階

電話 03-3457-9651 FAX 03-3457-9651 E-mail:contact@jaqs.jp

URL <http://www.jaqs.jp>

地 域 会 関東地域会、東海北陸地域会、関西地域会、中国四国地域会

(中国四国地域会)

名 称 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国地域会 会長 網代木 元

所 在 地 〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301 号

電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525

URL www.jaqs.jp/chusikoku/

中国四国地域会 会員名簿

中国四国地域の積算事務所を代表する地域会です。私達、地域会の活動によりコストマネジメントのプロフェッションとして信頼を確立していくことを目標としています。

会員企業名	登録者名	住所・TEL・FAX
おおぞら建研(有)	菅原 博	〒733-0821 広島市西区庚午北 1-10-5
		082-272-2921・082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	〒730-0047 広島市中区平野町 11-12
		082-299-5052・082-504-7621
(有)久保田建築積算事務所	久保田 寿	〒730-0012 広島市中区上八丁堀 7-5 ビロティヒロシマビル 501 号
		082-511-9355・082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 元	〒730-0048 広島市中区竹屋町 3-8
		082-248-0705・082-248-0702
(株)広島二葉積算	岸本 武	〒730-0041 広島市中区小町 1-20 今井広島ビル 3F
		082-247-6941・082-245-8144
(株)古澤建築事務所	古澤 正孝	〒734-0051 広島市南区東青崎町 10-3 洋和ビル 1F
		082-285-8820・082-285-8821
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	〒732-0056 広島市東区上大須賀町 1-23
		082-506-0570・082-264-7722

※ 入会ご希望の方は会員入会申込書をご請求下さい。

<http://www.kyoei.co.jp/fks>

大競争時代、明日を勝ち抜く
協栄産業の積算・見積システム
FKS・COMPASS

協栄産業株式会社

ソリューション営業部 大阪市福島区福島3-14-24
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

建設資材の総合商社
光和物産株式会社

広島支店 / 広島市西区大芝2丁目10番23号
〒733-0001 TEL(082)230-1855(代) FAX(082)230-1866

人と建築の交りを探る……



大旗連合建築設計株式会社

代表取締役 大旗 健



本社 〒730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号
電話 (082)244-3734 FAX (082)244-2642
<http://www.oohata-arch.co.jp/>

岩国営業所

建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー

旧日本建築積算協会 旧広島県建築士事務所協会 旧日本建築積算事務所協会 会員



株式会社 岡田積算建築設計

業務内容：建築積算・建築コスト管理 〒730-0047 広島市中区平野町11-12
プロジェクトマネージメント TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
建築設計・工事監理 URL:<http://www.okada-sekisan.co.jp/>

okada building survey & architectural office

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

～新しい国づくりに貢献する～

株式会社 砂原組



〒730-0047 広島市中区平野町1番16
TEL(082)243-7421 FAX(082)243-7420
URL <http://www.sunahara.co.jp>

想いをかたちに



竹中工務店

www.takenaka.co.jp

建築設計・監理

有限会社 谷村建築設計事務所

一級建築士・代表取締役 谷村 禎 巳

〒732-0008 広島市東区戸坂くるめ木1丁目1-6
TEL (082) 502-5781 FAX (082) 502-5782



株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網代木 学

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
<http://www.hajimesekisan.co.jp/>



株式会社 **広島二葉積算**

代表取締役会長 岸 本 武
取締役社長 小 田 武 彦

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041 広島市中区小町1-20今井ビル TEL 247-6941
株式会社 二葉積算 FAX 245-8144
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目7-30 TEL 03-3369-1244
小田急柏木ビル9階
各支社 東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌

業務内容

- ◎ 建築確認・検査
- ◎ フラット35 適合証明
- ◎ 住宅かし担保責任保険
- ◎ 長期優良住宅技術審査など

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関



株式会社 **広島建築住宅センター**

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL 082 (228) 2220 FAX 082 (228) 2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL 084 (928) 3979 FAX 084 (928) 3974

■設計・監理 (社)徳島県建築士事務所協会会員



株式会社 **西田設計**

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail: nishida@tk2.nmt.ne.jp



有限会社 有生



エコアクション21
認証・登録番号0006026

代表取締役 有瀬 實

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

建築積算システム開発

System Obje

システム オブジェ 山本 慎二

<http://www5.ocn.ne.jp/~yama1900>

システム開発協力

横段建築事務所

〒737-0001 広島県呉市阿賀北8丁目 5-18
TEL(0823)73-5721 FAX(0823)73-5621

中国地区唯一の建設総合専門誌



正確・迅速な報道をモットーに情報をお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 網 井 正 博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

西風新都
KISHO
Printing Co., Ltd.



喜勝印刷株式会社

〒731-3168 広島県広島市安佐南区伴南2-5-5
TEL. (082) 830-1711 FAX. (082) 830-1001
E-mail: kisho01@plum.ne.jp

コンペ便り

第33回積和会ゴルフコンペが平成23年10月15日(土)に玉造温泉カントリークラブにおいて12名の参加で開催されました。(ダブルペリア方式)

		グロス	ハンディ	ネット
優勝	大旗 健	107	30.0	77.0
2位	太田 和夫	98	20.4	77.6
3位	菅 秋廣	104	25.2	78.8

表紙説明

倉敷アイビースクエアは、かつて天領の町として栄えた倉敷の代官所跡に、1889年に建てられた倉敷紡績(クラボウ)の工場が母体となっています。

純英国風といわれる鋸型の屋根、赤レンガの外壁、半円形の窓、石畳の床など往時を偲ぶ面影が、そのまま残っている歴史的建造物です。また、名前の由来である I V Y (アイビー) = 蔦がからまる外壁は緑がとても美しく、夏には冷房効果をもたらし、エコの感覚を持ち合わせていた創業者・大原孫三郎の先進性を感じさせてくれます。

なお、工場は第二次大戦終結とともに操業を中止し、その後一部を倉庫として利用していましたが、1974年に旅行客の急増等により倉敷アイビースクエアとしてオープンし、現在はホテルやミュージアム、レストランなどとして利用され、憩いの空間として人気となっています。

(倉敷市観光課)

支部通常総会

平成 24 年度通常総会を下記の通り予定しています。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席下さい。詳細は改めてご案内します。

記

開催日：平成 24 年 4 月 20 日 (金)

場 所：メルパルク HIROSHIMA
広島市中区基町6-36

編集後記

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、新春を健やかにお迎えのことと心から喜び申し上げます。

中・四タイムスの執筆のおり、2011年度の今年の漢字に「絆」が選ばれました。東日本大震災や台風12号など相次いだ災害で再認識された家族や仲間、地域とのつながりの大切さや、「なでしこジャパン」のチームワークの良さなどが選ばれた理由です。広報委員会も「絆」をより深め広報活動を頑張っていこうと思います。

本年も会員の皆様、賛助会員の皆様にとって、良い年になりますよう心より願いつつ、本年も宜しく願い申し上げます。

(広報委員長 瀬尾 淳二)

中・四タイムス第42号 編集：広報委員会

委員長 瀬尾 淳二

委員 齊藤 二郎

委員 深川 健太

発行 社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

印刷 喜勝印刷株式会社

